

-----12月29日-----

※ 今週のアウトルック (12/29~1/2)

先週は、クリスマス休暇の薄商いの中、若干円安気味に推移した通貨ペアが多かったようです。今週は、海外では月曜から実質的な新年度となるため、クリスマス休暇明けの買い戻しが見込まれます。

ただ、可能性は少ないものの、ロシア情勢やギリシャの状況などにサプライズがあった場合にはリスクオフに向う場合も考えられます。一応想定しておく必要はありそうです。

先週ドル円は、クリスマス休暇の薄商いの中、119円台後半から120円台前半の狭いレンジの動きとなりました。

今週は、月曜から実質的な新年度となるため、買い戻しが優勢となりそうですが、一気に買い戻しが入るのか、それとも利食いをこなしながらドル高円安が徐々に進むのか、NYダウと原油先物の動きを見ながらという展開となるかもしれません。

ドル円の予想レンジは118円から123円です。

ユーロドルは1.215付近のレジスタンスで、なんとか支えられている状況です。実質的には新年度となる今週早々にも、一気にレジスタンスをブレイクする可能性はあるかもしれません。

ユーロ円も、円安の影響よりもユーロ売りの影響を受けやすく、145円付近のレジスタンスをブレイクに行く可能性のほうが強いかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは144円から148円です。

ポンドドルも1.55付近のレジスタンスで、なんとか支えられている状況です。こちらも、ブレイクを狙いに行く可能性があるように思います。

ポンド円も売り優勢となる可能性が高いように思います。

ポンド円の予想レンジは183円から189円です。

今週は、休暇明けからの買い戻しが、ドル買い中心となるのか、それとも円安進行の流れのほうが強いのか、クロス円の動きを考える上では、そのあたりがポイントとなりそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。

